

# ロット管理システム

業態に合わせた柔軟な仕組み

簡単導入&簡単操作ですぐに使える

新世代の流通システムです



## 機能概要

商材のレンタルを行う場合、紛失した際に「いつ、どこで、誰が」という原因追究が困難になります。

本システムは、商材にバーコードを貼り、手のひらに収まる小型の高性能端末で読み取ることにより、「貸出」「到着」「返却」など、全ての段階における状態の記録、管理、検索を実現します。

## 商材の追跡管理

WindowsMobile を搭載する PDA をハンディターミナルとして利用した貸出管理システムです。

商材単体ごとにバーコードを貼り付け管理するため、「どこに今、何を貸出中であるか」を瞬時に認識することができます。また、貸出前、貸出先到着時、返却時など、その都度スキャンを行うことにより、紛失地点を特定できます。その他、本システムによる一元管理により以下のような利点が期待できます。

- ・ 商材の在庫が合わない等、棚卸作業や差異の原因究明に時間がかかる問題を未然に防げる
- ・ 貸出回数が分かるため、商材のメンテナンス管理が容易
- ・ 返却期限切れの管理が簡単なため、フォローが容易
- ・ 貸出台帳への手書きやパソコンへの手入力による人的ミスが発生しない

## LOT MANAGER

ログ情報の一覧表示

ロット番号	種別名	担当者姓	担当者名	状態名	セット名	現場名	時間	
011	ボール	hoge	hoge	正常	テストグループ	新宿	2008/10/01 23:01	貸出
012	ボール	hoge	hoge	正常	テストグループ	新宿	2008/10/01 23:01	貸出
013	ボール	hoge	hoge	正常	テストグループ	新宿	2008/10/01 23:01	貸出
011	ボール	hoge	hoge	正常	テストグループ	新宿	2008/10/01 23:01	貸出
012	ボール	hoge	hoge	正常	テストグループ	新宿	2008/10/01 23:01	貸出
013	ボール	hoge	hoge	正常	テストグループ	新宿	2008/10/01 23:01	貸出
011	ボール	上田	英司	正常	テストグループ	新宿	2008/10/01 23:10	貸出
012	ボール	上田	英司	正常	テストグループ	新宿	2008/10/01 23:10	貸出
013	ボール	上田	英司	正常	テストグループ	新宿	2008/10/01 23:10	貸出
012	ボール	上田	英司	正常	テストグループ	新宿	2008/10/01 23:21	貸出
013	ボール	上田	英司	正常	テストグループ	新宿	2008/10/01 23:21	貸出
011	ボール	上田	英司	正常	テストグループ	新宿	2008/10/01 23:21	貸出
012	ボール	上田	英司	正常	テストグループ	新宿	2008/10/01 23:21	貸出
013	ボール	上田	英司	正常	テストグループ	新宿	2008/10/01 23:21	貸出
011	ボール	上田	英司	正常	テストグループ	新宿	2008/10/01 23:21	貸出
011	ボール	手塚	伸	正常	テストグループ	新宿	2008/10/01 23:48	貸出
011	ボール	手塚	伸	正常	テストグループ	新宿	2008/10/01 23:48	貸出
011	ボール	手塚	伸	正常	テストグループ	新宿	2008/10/01 23:48	貸出
012	ボール	hoge	hoge	正常	テストグループ	新宿	2008/10/02 0:03	貸出
013	ボール	hoge	hoge	正常	テストグループ	新宿	2008/10/02 0:03	貸出

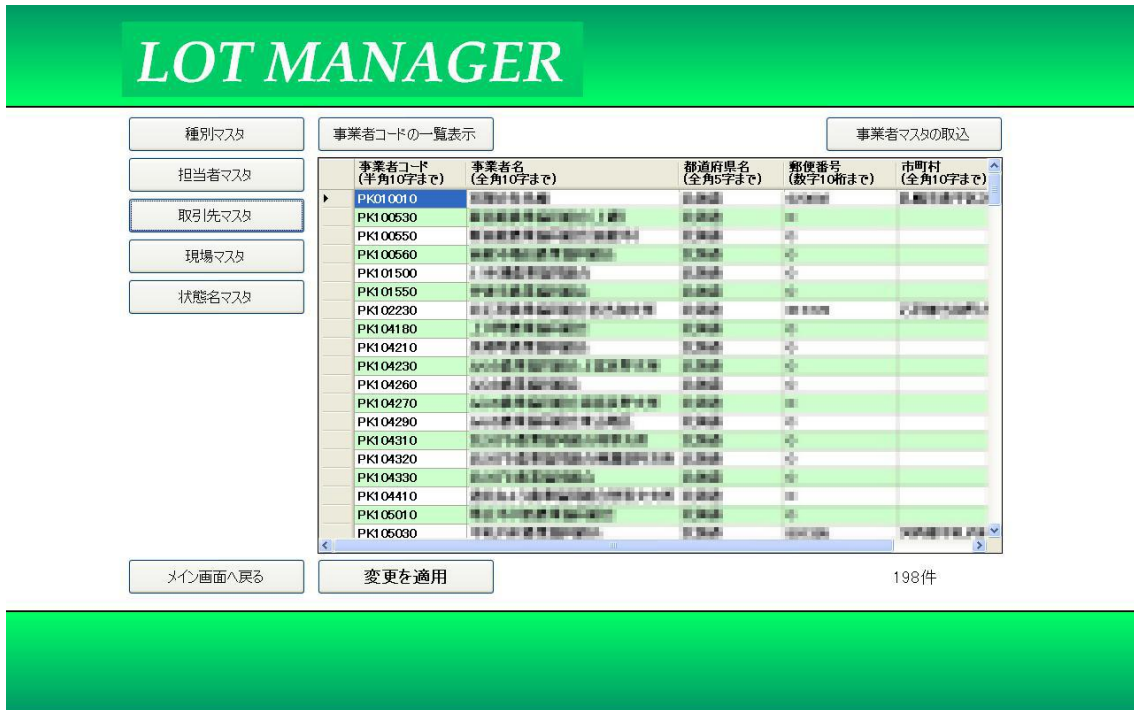
メイン画面に戻る

# 利用の流れ

## 手順 1. データの準備

### (1) 初期設定ファイルに記述

取引先の企業や貸出する商材をファイルに記述します。記述は「,(カンマ)」区切りで簡単に行えるほか、プログラム上から直接設定することが可能です。プログラムは誰でも操作が可能な、分かりやすいインターフェースになっています。



## 手順 2. 貸出作業

### (1) 用意したデータを読み取る

手順 1 で用意したデータを、御社のコンピュータにインストールしたプログラムで読み取ります。取込ボタンをクリックし、ファイルを指定します。

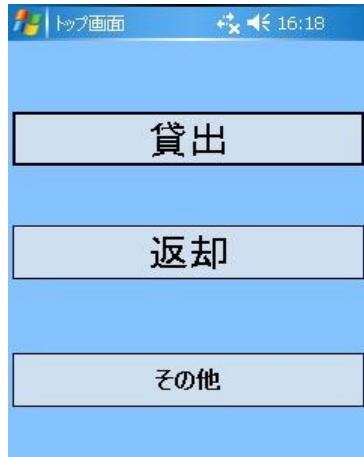
### (2) 小型携帯端末にコンピュータ上のデータを送信する

手順 2 で読み取ったデータを、小型携帯端末に送信。ワンクリックで自動送信します。

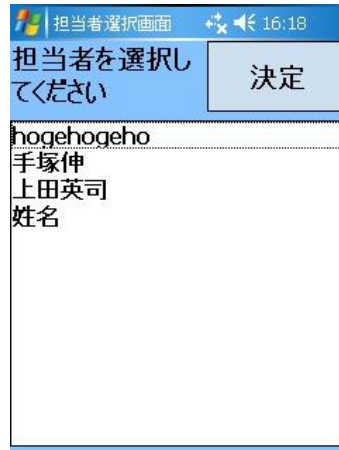


### (3) 貸出作業を完了する

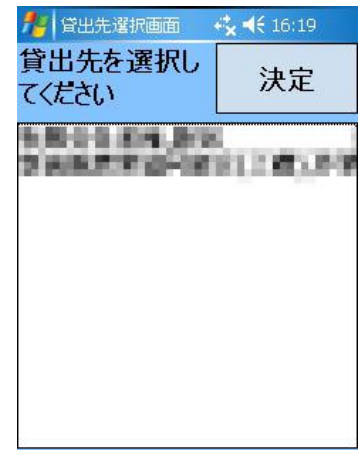
手順1で準備したデータから、「どこに（取引先）、誰が（担当者）、何を（何個）」貸し出すかを設定。バーコードを読み取ることで貸出作業を完了します。



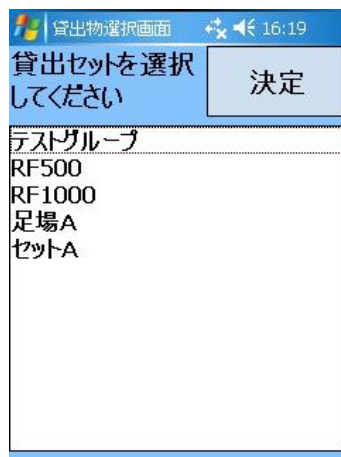
トップ画面で、「貸出」を選択



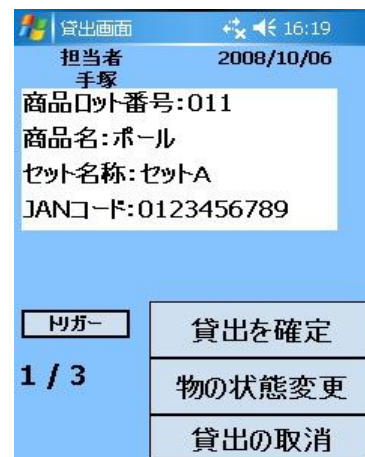
端末を操作する担当者を一覧から選択



商材の貸出先を一覧から選択



貸出するセットを一覧から選択

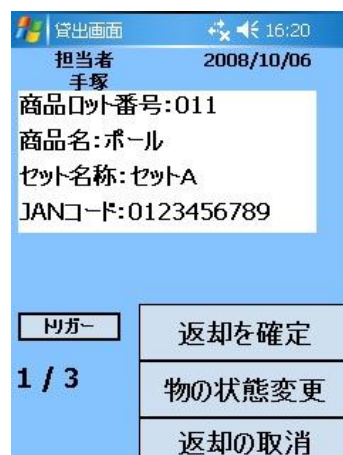


一連の設定項目を表示、確認した後、貸出を確定

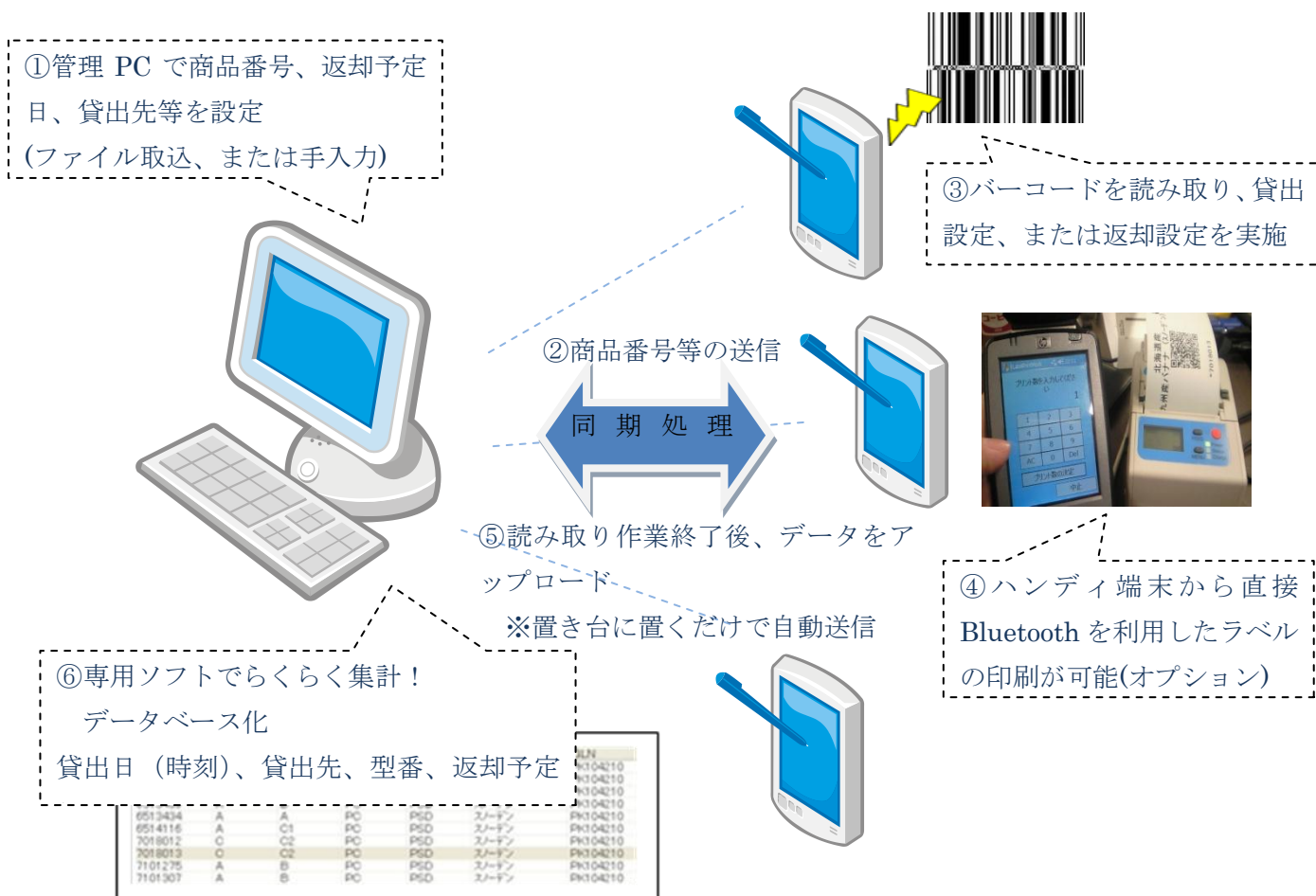
### 手順 3.返却作業

#### (1) 返却作業の完了

返却されてきた商材のバーコードを、小型携帯端末で読み取ります。バーコードとデータベースを照合し、抽出されたデータを目視で確認した後、返却を確定します。



## システム構成例



## 導入のメリット

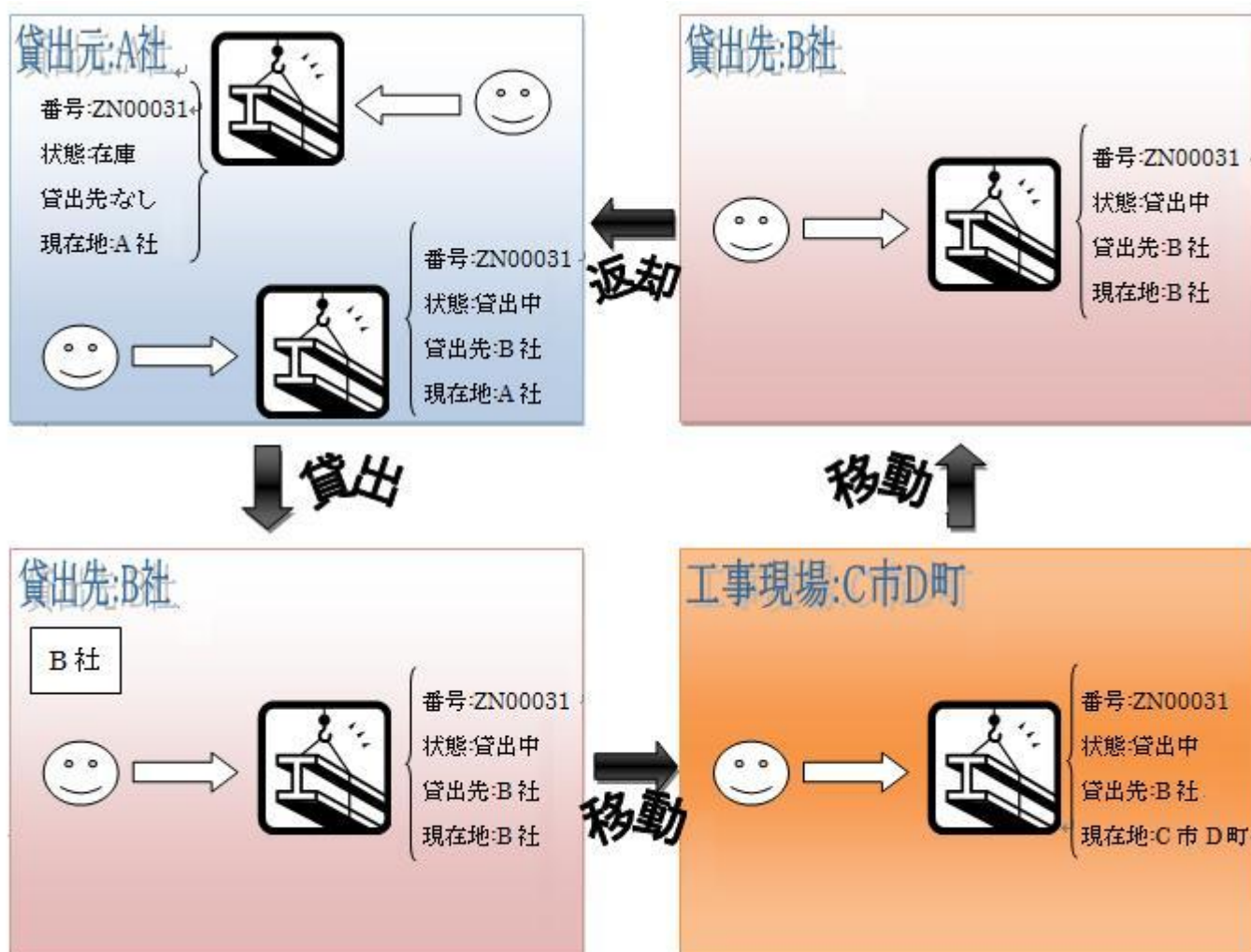
1. 貸出 / 返却状況を正確に管理。貸出品の行方不明を防止
2. 貸出 / 返却履歴を全記録。行方不明が生じた場合の原因究明が容易
3. 貸出回数をカウントすることにより、貸出品の効率的なメンテナンス管理を実現
4. 返却期限切れのみを抽出し、期限切れのフォローが確実
5. 貸出台帳への手入力、パソコンへの手入力は一切不要。人的ミスを完全に排除。
6. バーコードを読み取るだけの簡単作業で、管理工数を大幅に削減

## 他社製品に対するメリット

1. Windows Mobile を搭載した汎用 PDA を用いる事で、ハードウェア導入コストを削減する事が可能となります。もちろん、メーカー製のリーダー一体型専用端末を用いることも可能です。
2. システム開発を全て社内で行っている為、お客様のご要望に柔軟に対応が可能。特に、ハンディ端末のアプリケーションに対しても、その画面遷移や、GUI の表示内容、PC から送信されるロット情報の扱い等について、お客様のご要望に合わせて柔軟に調整する事が可能です。
3. ハンディ端末の内部に RDB を持つ為、製品ロットの保持件数は 10 万件程度まで対応可能です。また SQL による柔軟、かつ高速な検索表示が可能です。

## システム適用例

建築用の資材、架設資材のリース事業を行っている工務店様向けにロットマネージャを提供しております。製品に耐候性のあるバーコード、及び IC タグを貼り付け、これを読み取る事で、対象品の貸出、及び返却を管理します。



株式会社 MOBWAYS

〒192-0982 東京都八王子市片倉町1404-1

東京工科大学研究所棟 14F

TEL: 050-5534-8757

Email: mobways-info@mobways.com

Web: <http://www.mobways.com>